

クラス番号	710	担当教員名	大谷 京子
テーマ	精神保健領域のソーシャルワーカーのスキルを学ぶ		
著書・論文 研究課題等	「病院ってどんなところ？」『医療ソーシャルワーカーの仕事』荒川義子編, pp.1-7.川島書店、2000年11月10日 「精神障害当事者から求められる精神科ソーシャルワーカーのあり方と当事者との関係性—当事者を対象としたフォーカスグループインタビューより—」『ソーシャルワーク研究』31(1), 45-52. 2005 「精神科ソーシャルワークの歴史的背景と現状」『ソーシャルワーク研究』, 33(2), 95-101. 2007 「精神科ソーシャルワーカーの実態—ベテランPSWのインタビュー調査より—」『精神保健福祉』38(4), 397-405. 2007 「精神保健福祉領域におけるソーシャルワーカー—クライアント関係に関する実証研究—「ソーシャルワーカーの自己規定」, 「対象者観」, 「関係性」概念を用いて—」『社会福祉学』51(3), 31-43.2010		

ゼミナール概要

キーワード：PSW、精神保健福祉士、ソーシャルワーカー・クライアント関係

目的：

- ① 学士と名乗るのにふさわしい学力を身につける→卒業論文を1年半で仕上げます
- ② 日本の精神保健福祉に関する現状を、頭と身体で学びます
- ③ あらゆる側面から現状を見、何が課題で、課題を解決するための方法を考える力を養います

授業計画：

3年生

- ・卒業論文作成に向けて、文章作成力を向上させます。
- ・読む力を養うため、一人1冊、本を選んで読み、仲間に紹介していきます。
- ・図書館の活用法を学びます。
- ・PSWとして必須のコミュニケーションスキル、社会人のマナーも身につけます。
- ・精神保健福祉領域の実践現場への見学や、ボランティア活動に主体的に取り組み、さまざまな課題を見出し考えます。個々で社会資源とコンタクトを取り、授業時間外に活動します。ゼミの中では、その活動報告をし、皆で学びを共有します。
- ・南知多病院のイベントに参加させていただきます。
- ・個々の体験を基にプレゼンテーションをしていただき、クラスで学びを深めます。
- ・それぞれの研究テーマの焦点をしぼっていきます。
- ・毎週順番で研究発表をしていきます。
- ・卒業研究につながるレビュー論文を夏休みに作成していただきます。
- ・春休み中にゼミ合宿を行い、全員が研究発表をします。
- ・3年時の間に、卒業論文の構成、先行研究部分は仕上げます。

4年生

- ・個々の卒業論文を仕上げていきます。
- ・夏休みまでに卒業論文を提出します。
- ・後期は国家試験対策を全員で行います。

担当教員からのメッセージ



お互いに相手を大切にできるゼミを目指しましょう。ゼミの全てのメンバーにとって安心できる場所にするため、安心を提供する責任をお互いに担っていききたいと思います。

一人ひとりが個性を發揮し、それぞれのタレントを生かし、ゼミ創りに貢献する、それができる人を希望します。

エントリーシートには、①精神保健福祉に関心をもった理由、②現段階での希望進路とその理由、③あなたご自身のセールスポイントを記載してください。